

パーティー券収入裏金化問題

不記載「派閥の指示」地検聴取

自民党的最大派閥「清和政策研究会」(安倍派)が政治資金パーティー収入の一部を議員側に還流させ裏金化していたとされる問題で、所屬議員の秘書らが東京地検特捜部の任意の事情聴取に、「派閥の指示で還流分を政
治資金収支報告書に記載の疑いがあり、金額は昨年までの5年間で計数十万円だったとみ
た」と述べた。安
倍派では派閥のパーティー券販売について所
属議員の当選回数や役

載しなかった」と説明していることが13日、関係者への取材で分かりました。

岸田文雄首相が会長を務めていた「宏池政策研究会」(岸田派)も

岸田文雄首相が会長を務めていた「宏池政策研究会」(岸田派)も報告書作成の経緯などを慎重に調べています。

特捜部はこれまで議員秘書も会計責任者から任意聴取。秘書らは「キックバック分を収支報告書に記載しないよう派閥から指示を受けた」などと説明しているとします。